激励しました。

スできるかが大事。

頑張って」

ーマン

### 感じる 見て、ふれて、 畜産試験場公開デ 食べ 2

この「公開デー」は住民に畜産かい」などの感想が聞かれました。来場者からは「肉がとてもやわら

わら

は住民に畜産

を知ってもらうだけでなく、

施設や研究成果を公開にそ80人が訪れました。同会場で開催され、町内外を紹介が長)公開デーが8 道立総合研究機構畜産試験場(山 町内外からお · が 8 月 7 Ė

どを聞く獣医師体験や搾搾乳や牛の心臓の音な ていま\_ 家族連れなどでにぎわっ年行われており、大勢の

テスト」なども行われ、どう変わるのかを食べ比どう変わるのかを食べ比違いにより牛の肉の味は違いにより牛の肉の味は 乳体験、 フェルト 多彩な内容を通して畜産 このほか、 が子どもを中心に大人気。 こと触れ合えるコ 4作り、羊やひよ羊毛を使っての バスに乗って

された畜試産豚肉を30人をれた畜試産豚肉の試食。場内で飼育の試食。 が炭火で試食しま

ひよことのふれあい

搾乳体験

りま

を身近に感じる機会とな











た。両校の生徒たちは「おじい」両校で約束する盟約式を行いまどを行い、この討論で出たものな

この討論で出たものを

どをテーマとしてグル

5テーマとしてグループ討論な友好の絆としてできることな

3校の生徒が一緒に行ったグループ討論の様子

連絡を取り合えるといいな」と話

おばあちゃんになっても、校の生徒たちは「おじいち

レッ -と新得そ

も多くあきに一点であきらめずに一点で

バトミントンで全道大会へ富村牛小6年愛澤奈央くん

が

0

3

ボ

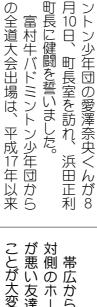
イス

-町の声ー

ご意見などを掲載しています※2月以降にまちづくりレタ

ーでいただいた

〇名前



富村牛小6年愛澤奈央くんが全道大会へ、まちづくりレターの回答、ひとこと手話講座

月10日、

町長室を訪れ、

への切符を手にした富村牛バドミン大会(8月29日、30日、苫小牧市)第34回北海道小学生バドミント

●駅内跨線橋へのエスカレ

グについて

ンター

ッキ

などの設置につい

バドミ

10年ぶり。の全道大会出場は、

富村牛

ことが大変でした。が悪い友達は階段を上り下りする対側のホームについてしまい、足対側のホームについてしまい、足が側のホームにの帰りに汽車が遠い反

生えてきて大変な思いをしていまつも草取りをしていますが、すぐですが、目地の草が生えてきていングは見た目はとてもきれいなのーを通りの舗道のインターロッキーを通りの舗道のインターロッキーでは、

もらいたいと思いました。駅にエスカレーターなど ターなど付けて (70歳代・女性)

ਰ੍ਹ

## お答えします

とを大会の中でどう。浜田町長は「自分の

「自分のやってきたこ 」と意気込みを語り

多く取りたい

い相手にもあきらめずに一点でも

全道大会初出場の愛澤くんは「強

スカレー 状況にあるということです。また、ホ 現在も列車ダイヤ全体の中で、 ムを渡らない1 る限り行っているとのことで 駅の2番ホ を設置することは困難な ・番線の活用については、 ムへの上り下 の利便

お答えします

ども含めて対応を検討いただく も共通するところであり、 その上で、 ところであり、昇降機な同様の課題は他の駅に

(地域戦略室地域戦略係)

# でき

だき、 用できないため、地先のの雑草処理においては、 が少ないため、改修は難しく、本通り歩道の舗装箇所に比べ、 をお願い 現状のままとする事でご 、地先のご協力をいたいな修は難しく、目地 損傷

右手指の背をほお にあて、こするように2回前へうご

かす

(施設課公園道路係)

出友会 好い ?の絆を深さを大切に 牛中学生修学旅 める

行で東根市を訪問屈中・富村牛中学

、 試験 と 、 対 を が の の

仙台市内での観光 PR の様子

った目的もあります。場の研究などに役立てられるとい出してもらうことによって、試験評価などについてアンケートを提

し、屈中の生徒と交流を図ってい東根三中の生徒が修学旅行で来町行の際に訪れたもので、7月には8月25日からの東北への修学旅 市立第三中学校を訪問しました。

演を聞き、昼食時には山形の郷土提携に尽力された大江権八氏の講根三中を訪問。午前中に友好都市根三中を訪問。午前中に友好都市市を見学するなどし、2日目に東 初日の25日には、 被災地の石巻

激した様子でした。午後町の生徒たちは「美味し」料理「芋子汁」が振舞われ

7月の交流の際の印象やエピソー

午後からは、

を知っていますか」などと尋ねな台駅周辺で道行く人々に「新得町また、3日目の最終日には、仙 得町」の観光PRを行いま ばの乾麺を配りながら「わが町新 がら、観光パンフ していました。











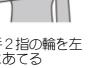
ると思います。 刈る必要がなくなり少しは楽になないでしょうか。そうすれば草をないでしょうか。そうすれば草をキングを止め、普通の舗装になら

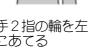
(60歳代·男性)

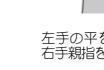
〇 誰

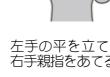
右手2指の輪を左 胸にあてる



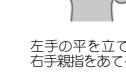








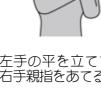


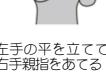






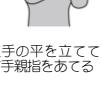


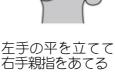














と 新感 得

ちの聞き NEWS & TOPICS まちのホットニュース